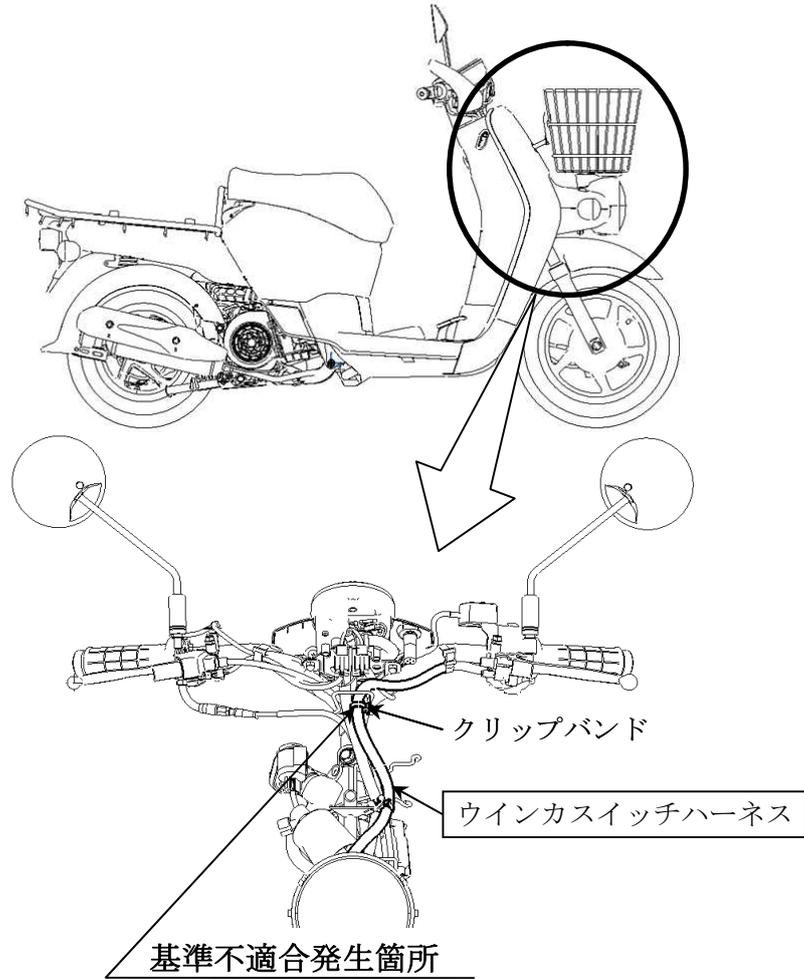


# 改善箇所説明図



ウインカスイッチハーネスにおいて、車体に固定するクリップバンドの位置及び配索が不適切なため、走行中のハンドル転舵により当該ハーネスのクリップバンド部が屈曲することがある。そのため、そのまま使用を続けると、屈曲の繰返しにより当該ハーネスが断線し、前照灯、方向指示器、制動灯、警音器の作動不良になる、または、スタータスイッチによるエンジン始動が出来なくなるおそれがある。

## 改善の内容

全車両、ウインカスイッチハーネスを対策品と交換し、配索を変更して、ハーネスバンドで固定するとともに、保護材を取付ける。

改善前	改善後

注：  は交換部品を示す。  は取付け部品を示す。

識別：車台番号付近に黄色の識別ラベルを貼付する。